

## 2023年度 一般会計補正予算（第9号）の概要

### 1 地方創生臨時交付金事業（物価高騰対応重点支援交付金）

#### 【 給付金・定額減税一体支援枠 】

#### ○ 低所得世帯への生活支援給付金の支給

**324,623 千円**

社会福祉課

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける低所得世帯に対し、生活支援給付金を支給する。

#### 1 住民税均等割のみ課税世帯生活支援給付金

- ・対象者 : 2023年度分の住民税均等割のみ課税世帯
- ・給付額 : 1世帯当たり10万円
- ・支給見込件数 : 2,400世帯

#### 2 低所得子育て世帯生活支援給付金

- ・対象者 : 世帯全員の2023年度分の住民税均等割非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯の18歳以下の児童
- ・給付額 : 児童1人当たり5万円
- ・支給見込件数 : 1,500人

#### ≪財源内訳≫

国庫支出金 **324,623 千円**  
(地方創生臨時交付金・物価高騰対応重点支援 10/10)

○繰越明許費補正 **324,623 千円**

### 2 能登半島地震への対応

#### (1) 能登半島地震被災地への支援

**11,816 千円**

危機管理課・消防本部

能登半島地震で被災した石川県珠洲市に職員を派遣し、人的支援（避難所運営支援業務、家屋被害認定業務等）及び物的支援（備蓄品の提供）を行う。

※緊急消防援助隊として消防本部の職員（隊員）を輪島市に派遣する経費を含む。

#### ≪財源内訳≫

特別交付税 **11,816 千円**

## (2) 津波避難行動の検証

600 千円

危機管理課

津波による浸水が想定される区域及び避難行動をとった区域（港地区、竹野地区、城崎地域）の市民等に対して、津波警報発表を受けて行った避難行動についてアンケート調査を行い、避難行動の検証及び今後の適切な津波避難のあり方を検討する。

《財源内訳》

特別交付税

600 千円

○繰越明許費補正

600 千円

## 3 治山事業費（農地等災害復旧）

7,500 千円

農林水産課

台風第7号により被災した人家裏の山腹斜面における追加復旧工事を行う。

- ・ 出石町東條区山腹崩壊対策工事 全体事業費 C=30,500千円  
 今回追加工事分  
 工事請負費 7,500千円  
 丸太柵工 (L=63m) 暗渠排水工 (L=32m)

《財源内訳》

県支出金（治山事業費補助金 2/3）

5,000 千円

地方債（緊急自然災害防止対策事業債 100%）

2,400 千円

治山事業費分担金（地元負担 1%）

75 千円

一般財源

25 千円

## 4 ふるさと応援寄附金の推進（ふるさと納税）

250,000 千円

環境経済課

ふるさと納税受入額の増加に伴い、基金への積立、返礼品代金及び寄附受入に係る事務費を増額する。今回は当初予算額11億円の拡充。

《財源内訳》

ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）

250,000 千円

合計 1～4

594,539 千円

《全体財源内訳》

治山事業費分担金	75 千円
国庫支出金	324,623 千円
(地方創生臨時交付金・物価高騰対応重点支援)	
県支出金(治山事業費補助金)	5,000 千円
ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)	250,000 千円
地方債(緊急自然災害防止対策事業債)	2,400 千円
特別交付税	12,416 千円
一般財源(繰越金)	25 千円

専決日 2024年1月15日(月)

No. 1	事業名	<b>低所得世帯への生活支援給付金の支給</b>	補正 予算額	324,623 千円
-------	-----	--------------------------	-----------	------------

**1 事業目的、趣旨等**

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける低所得世帯に対し、1世帯当たり10万円と児童1人当たり5万円を給付し、生活・暮らしを支援する。

**2 事業概要**

**(1) 内容**

低所得世帯に対して、以下の給付金を支給する。

	住民税均等割のみ課税世帯生活支援給付金	低所得子育て世帯生活支援給付金
基準日	2023年12月1日	
対象者	2023年度分の住民税均等割のみ課税世帯(※1) ※1 基準日において2023年度住民税均等割のみ課税者で構成されている世帯、または2023年度住民税均等割のみ課税者と住民税非課税者で構成されている世帯。ただし、住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く。	基準日において世帯全員の2023年度分の住民税均等割非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯(※1)の18歳以下の児童
給付額	1世帯当たり10万円	児童1人当たり5万円
支給件数(見込)	2,400世帯	1,500人
支給時期	2024年4月以降 ※事務の都合により支給開始時期は変更する可能性がある。 ※対象世帯には市より確認書を発送する予定。	

**(2) 事業期間**

2023年度～2024年度

**(3) 事業主体**

豊岡市

**(4) 全体事業費(補助率・負担率等)**

324,623千円 地方創生臨時交付金(物価高騰対応重点支援)(10/10)  
 (内訳) 給付金 315,000千円  
 事務費 9,623千円

※住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給は、1号補正(3万円給付)、8号補正(7万円追加給付)で予算措置している。

**(5) 繰越明許費**

全額を次年度に繰越し、執行する。

担当課名【社会福祉課】(内線3031)

No.2-1 事業名 能登半島地震被災地への支援	補正 予算額	11,816 千円
--------------------------	-----------	-----------

**1 事業目的、趣旨等**

兵庫県は、能登半島地震の被災地支援に向けて、兵庫県と県内市町の職員の派遣により石川県珠洲市に職員派遣を実施している。

兵庫県及び神戸市の職員で構成する第1陣、さらには第2陣の尼崎、丹波市及び多可町の職員が避難所運営支援等を実施しており、本市においてもこれらの支援を継続実施する体制を整える。

**2 事業概要**

**(1) 内 容**

能登半島地震で被災した被災地のうち、兵庫県の対口支援(カウンターパート方式)先である石川県珠洲市に対し、支援を行う。

ア 想定される人的支援

- ・避難所運営支援業務
- ・家屋被害認定業務
- ・保健師応援派遣

イ 想定される物的支援

製造に時間がかかるなど、調達の難しい物品のうち、県から提供依頼のあった物品の提供。(1月10日 兵庫県に市が所有する備蓄品の数量を報告済み)

**(2) 事業期間**

2024年1月下旬から2024年3月31日

**(3) 事業主体**

豊岡市

**(4) 今後のスケジュール**

珠洲市への支援を取りまとめる兵庫県の要請に応え、必要な人員を派遣し、物資を提供する。

**(5) 全体事業費**

11,816千円(職員手当、旅費、消耗資材等)

**3 その他参考事項**

緊急消防援助隊として豊岡市消防本部の職員(隊員)を輪島市に派遣する経費を含んでいる。

担当課名【危機管理課】(内線2191)

No.2-2 事業名 津波避難行動の検証	補正 予算額	600 千円
----------------------	-----------	--------

**1 事業目的、趣旨等**

2024年1月1日16時22分に能登半島地震による津波警報が発表された。

この津波警報により、1999年に現在の基準となった津波警報からはじめて、沿岸付近の市民を中心に海岸を離れ、高台へ上がるなどに避難行動がとられた。

今後の津波に対する避難行動に関し、適切な避難行動や、避難行動につながる情報発信などを検討するため、津波警報発表時に市民が行った避難行動を検証する。

**2 事業概要**

**(1) 内 容**

津波による浸水が想定される区域を有する港地区及び竹野地区の市民並びに円山川下流部の城崎地域の市民の津波警報発表を受けて行った避難行動の内容について、アンケート調査を実施する。また、これらの地域における観光客等の避難行動に対する避難について、区長、事業者等にインタビューを実施する。

調査結果を兵庫県立大学に提供し、調査結果の分析・課題提案を行っていただき、今後の適切な津波避難のあり方について検討を行う。

【アンケート項目の例（兵庫県立大学と調整予定）】

- ・避難の実施の有無
- ・避難を決めたきっかけ
- ・避難・避難をしなかった理由
- ・津波ハザードマップの認識の有無 など

**(2) 事業期間**

2023年度～2024年度

**(3) 事業主体**

豊岡市（調査結果の分析・課題提案は兵庫県立大学に委託）

**(4) 今後のスケジュール**

- 2月25日 港地区・竹野地区・城崎地域など沿岸部の全世帯（3,000世帯）に調査票を区長の協力を得て配布
- 3月10日 調査回答の回収締切り
- 3月下旬 兵庫県立大学から分析結果・課題提案の報告
- 4月以降 分析結果・課題解決に向けた取組みを検討

**(5) 全体事業費**

600千円

**(6) 繰越明許費**

全額を次年度に繰越し、執行する。

**3 その他参考事項**

調査回答は、紙媒体で郵送による返信と、2次元コードの読み取りによる専用フォームによる回答を併用し、回答率の向上を図る。

担当課名【危機管理課】（内線2191）

No.3	事業名	台風第7号に伴う農地等災害復旧	補正 予算額	7,500 千円
------	-----	-----------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

昨年の8月15日に豊岡市を通過した台風第7号により被災した出石町東條地内の人家裏斜面の山腹崩壊対策工事において、被災箇所近傍で崩壊を誘発する可能性のある亀裂が新たに確認されたため、追加で対策工事を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

丸太柵工 L=63m 暗渠排水工 L=32m

(2) 事業期間

2023年度

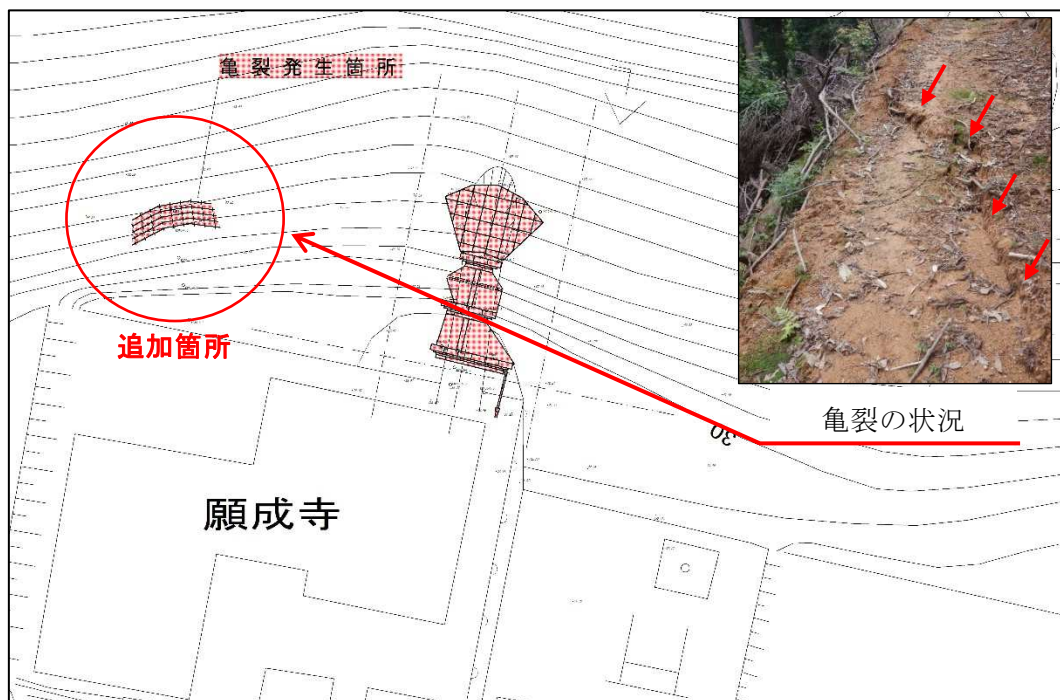
(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

30,500千円（県支出金2/3、地元分担金1%、緊急自然災害防止対策事業債100%等）  
（4号補正：23,000千円、9号補正：7,500千円（今回））

3 その他参考事項（被災状況）



担当課名【農林水産課】（内線2361）

No. 4	事業名 <b>ふるさと応援寄附金の推進 (ふるさと納税)</b>	補正 予算額	250,000 千円
-------	--------------------------------------	-----------	------------

**1 事業目的、趣旨等**

本年度のふるさと納税受入額の増加に伴い、基金への積立、返礼品代金及び寄附受入に係る事務費を増額する。

**2 事業概要**

**(1) 内 容**

- ア ふるさと納税増加分の基金への積立 125,000千円  
 【内訳】 地域振興基金 124,900千円、仲田光成記念基金 100千円
- イ ふるさと応援寄附金推進事業費  
 (返礼品代金及び寄附受入に係る事務費) 125,000千円

**(2) 事業主体**

豊岡市

**(3) 全体事業費**

13億5千万円 ※当初予算額11億円、今回補正予算額2億5千万円

**3 その他参考事項**

2023年12月31日現在の寄附受入状況

**(1) 寄附金実績**

寄附金 1,214,479千円 (昨年同期比 106.2%)  
 件数 18,684件 (昨年同期比 94.1%)

**(2) 使途別寄附実績**

(単位：千円、%)

区 分	金 額	割 合
「小さな世界都市とよおか」の実現を目指すまちづくり	340,891	28.1
未来を拓く人を育むまちづくり	306,346	25.2
安全に安心して暮らせるまちづくり	96,178	7.9
コウノトリをシンボルとした人と自然が共生するまちづくり	173,525	14.3
持続可能な「力」を高めるまちづくり	63,445	5.2
人生を楽しみお互いを支え合うまちづくり	45,034	3.7
深さを持った「演劇のまち」づくり	128,835	10.6
その他 (上記以外のまちづくり施策)	60,225	5.0
合 計	1,214,479	100.0

担当課名【環境経済課】(内線2301)